

令和3年10月6日（水）

5年生の保護者様

丹波篠山市立大山小学校
校長 足立 真一郎

丹波篠山市立大山小学校 学力・生活習慣に関する調査結果を受けて

丹波篠山市学力・生活習慣状況調査（全国学力・学習状況調査）は、各教育委員会や各学校が児童生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的として実施されています。

本調査について分析結果をまとめました。本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえつつ、保護者・地域の皆様の理解と協力のもとに適切に連携を図りながら一層の指導上の工夫改善に努めます。学校の教育活動に対して支援していただければありがたいです。

1 丹波篠山市学力・生活習慣状況調査（全国学力・学習状況調査）の結果について

※グラフの校内の数値は、全国平均を50とした場合の値を表しています

5年国語科

※数値公表については小規模学級のため、統計的な精度、個人情報保護の観点から非公表とします。

ほとんどの項目で良好な結果が出ています。「言語文化に関する事項」については、問題の意味を把握することが難しかったことが考えられます。また、「書くこと」に課題が見受けられました。具体的には、アンケート調査の結果から読み取ったことを指定された行数でまとめたり、それをもとに自分の考えを書いたりする部分で難しさがあったようです。国語の授業はもちろん、社会や総合的な学習の時間などでも「要約する」「理由や事例をもとに自分の考えをまとめる」という活動を取り入れ、書く力を身につけるようにしていきたいと考えています。

5年算数科

※数値公表については小規模学級のため、統計的な精度、個人情報保護の観点から非公表とします。

どの項目においても、良好な結果となっています。特に「データの活用」では、折れ線グラフと表をもとに解答する設問で高い正答率でした。算数だけでなく社会や理科などの複数の教科にわたり学習したり、グラフから読み取ったことを話し合う活動を取り入れたりしていることが、力の向上につながっていると考えられます。「変化と関係」では、割合を比較して問題を解く際に、正しく立式できない児童が多いことが明らかになりました。今後は、数直線や線分図、関係図を積極的に活用し、数の関係を子どもたち自身で整理できるような力を身につけられるよう、授業づくりに取り組んでいきます。

2 生活習慣・学習習慣について

※数値公表については小規模学級のため、統計的な精度、個人情報保護の観点から非公表とします。

ほとんどの項目で良好な結果となっており、十分に生活習慣・学習習慣が身についているようです。特に「対話・話し合い」の結果が良好で、大山小学校の学習スタイルとして大切にしている対話活動に子どもたちが意欲的に、また楽しんで取り組んでいる様子うかがえます。「規範意識」の結果もよく、集団でのルールを守ろうと意識して過ごしているようです。課題としては、「思いやり」「友だちのささえ」「学級の規範意識」があります。自分のこととなると一生懸命に考え行動できるようですが、「悪いと思ったとき、自分から謝れるか」や「友達の喜びや悲しみを共有し体現できるか」など相手を思いやる場面で、思い通りに行動できないことがあるようです。道徳の学習や学級活動などを通してソーシャルスキルを高めていけるような活動に取り組んでいきます。

3 学校全体での今後の取組

国語科においては、市調査、全国調査の結果から、無解答による数値の落ち込みが一部あったものの、ほとんどの項目において良好な結果となっていることがわかりました。子どもたちがあきらめずに最後まで問題に取り組もうとする意欲が向上するように努め、現在実施しているきめ細かい指導を続けていきます。

算数科においては、市調査、全国調査の結果から、文章から正しく立式できなかつたり、式を見てどのように考えて立式したのかを説明できなかつたりする児童が多いことが明らかになりました。文章問題を読んで題意を把握できるよう、月に1度、長文問題を解く時間を全校的に設け、文章問題に慣れていけるようにしていきます。また、昨年度より取り組んでいる対話を大切に学習を通して、自分の考えを相手に分かりやすく伝えたり、友だちの考え方をよく聞いて自分の考えと比較して考えたりする力をしっかりとつけていけるようにしていきます。

「生活習慣」「学習習慣」においては、市調査の結果から、ほとんどの項目で良好な結果でした。学習習慣や生活習慣が十分に身についているといえます。児童たちの自分の学級への思いや人間関係も良好です。少し気になるのが他の項目に比べ、「充実感と向上心」が低くなっていることです。対話を意識した学習形態やけなげ学習の取り組みも含め、様々な場面で児童自身に自信がもてるような関りを日々実践しております。今後もそのような学級・学校づくりに努めます。ご家庭におきましても日々の学習等で子どもたちの励みとなる言葉かけを今後とも引き続きお願いいたします。